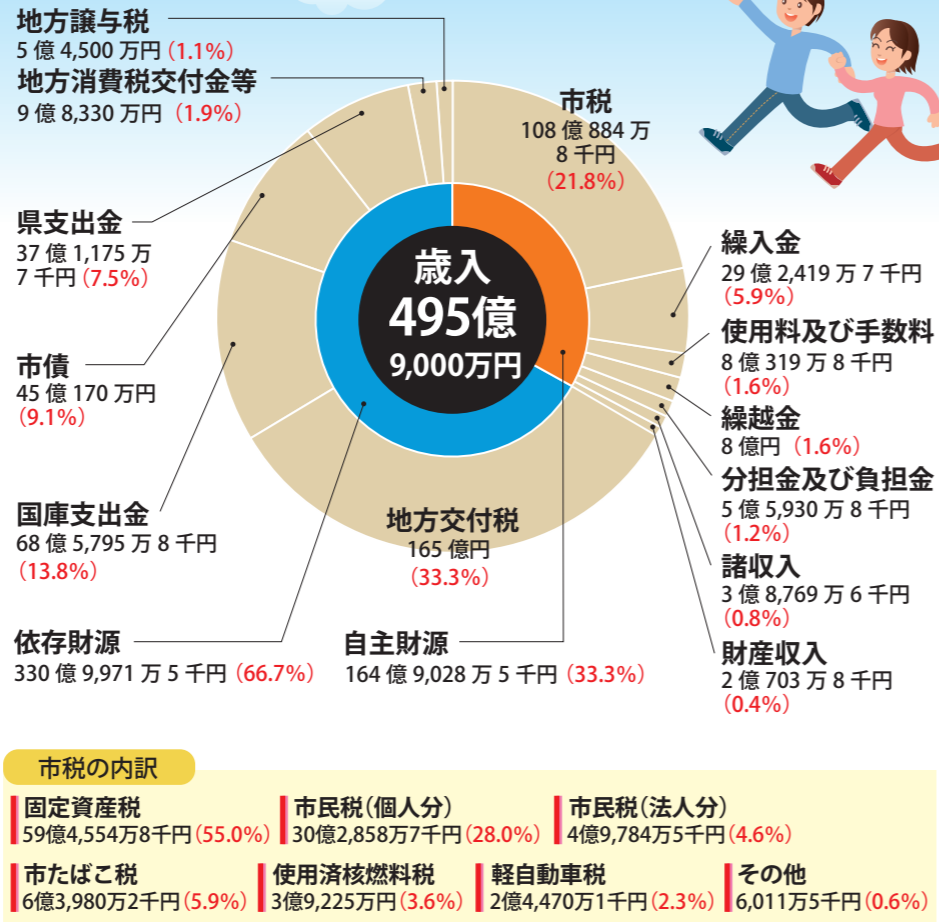


# 歳入

## 用語解説

- 自主財源：地方公共団体が自主的に収入できるお金
- 依存財源：国や県から定められた額が交付されたり、割り当てられたりするお金
- 国庫支出金：特定の事業に対して、国から交付されるお金
- 市債：公共事業などの財源として、国などから借りるお金
- 扶助費：生活保護法、児童福祉法、老人福祉法などに基づいた生活を維持するための経費
- 義務的経費：支出が義務付けられ、任意に削減できない経費
- 投資的経費：支出の効果が資本形成に向けられ、道路建設や学校建設など将来に残るのものに支出される経費
- 操出金：一般会計と特別会計または特別会計相互間において支出される経費



# 平成25年度当初予算における

# 進捗状況

## 1 人件費の削減

職員数は平成24年度から24人の削減を見込んでいます。

【約3・0億円削減】

## 2 施設の統廃合

【約0・8億円削減】

平成25年度中に4施設が方針どおり閉鎖となります。  
なお、「甌島クリーンセンター」については、平成25年7月から休止し、可燃ごみの島外搬出を行いながら民間委託の検討を行っていきます。

## 3 普通建設事業費と維持補修費の規模見直し

【約4・5億円削減】

本プログラムで優先的に取り組むこととした17事業については計画どおり実行します。また、新たに取り組む事業として「樋脇高校跡地地活用事業」「東郷地域小中一貫校整備事業」があります。

## 4 事業見直し

【約1億円削減】

(1)本プログラムどおり着手した事業 47事業

### 《主な事業》

- ▼産業祭開催事業(縮小)  
経費を抑えながら事業継続を図ります。
- ▼市民相談事務費(縮小)  
心配ごと相談事業を廃止し、需要の高い無料法律相談の回数を増やします。

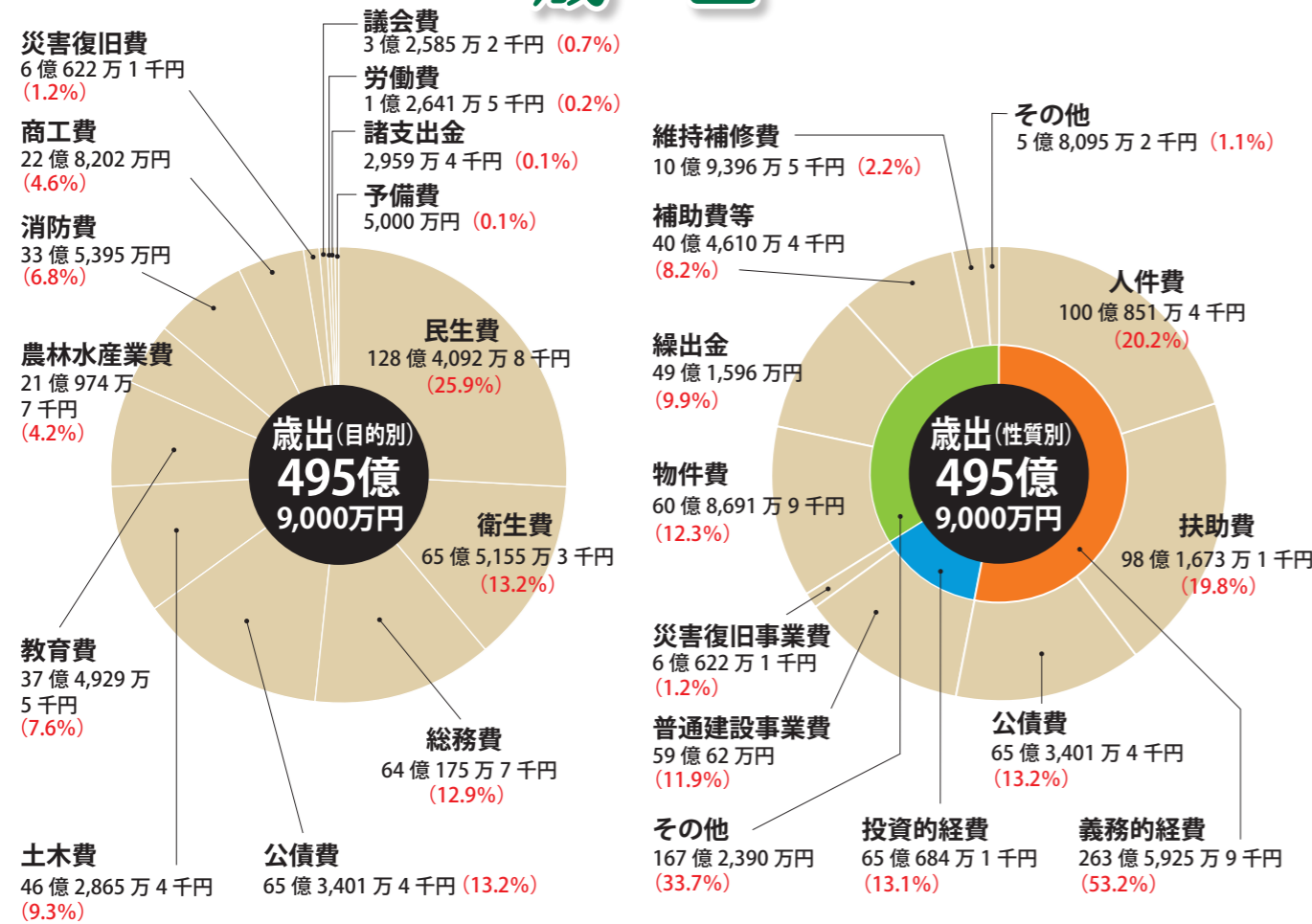


(2)着手時期を前倒しした事業 9事業

### 《主な事業》

- ▼こしきお魚まつり事業(廃止)  
「目標期：Ⅱ期からの前倒し」
- ▼こしきお魚まつり事業を廃止し、川内・甌とれたて市の充実を図ります。

# 歳出



## 5 成長戦略の展開

【約4・2億円】

今後「地域成長戦略」への掲載を検討する事業は、10事業(事業費の一部が対象となる場合を含む)となりました。

### 《主な事業》

- ▼地域資源利活用事業
- ▼6次産業化推進事業
- ▼企業誘致事業
- ▼観光誘客事業



## 用語解説

(3)新たにプログラムに登録した事業 4事業

### 《主な事業》

- ▼お魚料理教室事業  
「目標：H27年度廃止」
- ▼学校給食費補助金  
「目標：H26年度廃止」
- ▼郷土史研究会運営費補助金  
「目標：H26年度縮小」
- ▼いきいき食ふれあい事業補助金  
「目標：Ⅰ期廃止」

▼社会福祉協議会運営補助金(縮小)  
「目標期：Ⅲ期からの前倒し」  
社会福祉協議会との調整結果による縮小

### ■財政運営プログラム

地方交付税の合併特例措置の段階的縮減に伴う財源の縮小という大きな課題に対して、本市の平成32年度までの財政運営の方向性を示すもの

### ■普通建設事業費

道路、橋、農林水産施設、住宅、学校、庁舎など公共用または公共施設の新増設・改良などを行う建設事業に要する費用

### ■維持補修費

道路や公共施設などの管理をするために要する費用

### ■事業見直し

施策・改善・廃止などの総合的な評価に基づき、左記の3期間に分けて取り組む

- Ⅰ期：平成24～26年度
- Ⅱ期：平成27～29年度
- Ⅲ期：平成30～32年度

### ■地域成長戦略

厳しい現状の中でも最も成長可能性が期待できる施策を定めたもの